

事業番号	事務事業名	おかやま子ども応援事業費	所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊
05940	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	平田 誠
	施策名	33 青少年の健全育成	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	おかやま子ども応援事業として下記2分野に取り組んでいる ①学校支援地域本部・・・学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子育てをする体制を構築し、地域住民が学校を支援する(授業、環境整備、見守りボランティアなど) ②放課後子ども教室事業・・・すべての子供を対象に、地域の方々の参画を得て、放課後に学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動等の機会(居場所)を提供する	平成22年度から国及び県の補助事業「放課後子どもプラン推進事業(平成23年度から「おかやま子ども応援事業」)として実施。 おかやま子ども応援事業のうち、学校支援地域本部事業を平成25年度より開始。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 小学校児童	ア 小学校児童数	人	見込 実績	616 616	652 659	660 658	660	660
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 学校の教育活動を支援する	ア 学校支援地域本部事業参加校	校	目標 実績 達成率	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7	5 140.0%
イ 子どもの社会教育活動を支援する	イ 放課後子ども教室延べ参加者数	人	目標 実績 達成率	566 566 100.0%	315 315 100.0%	250 195 78.0%	250	280 69.6%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア おかやま子ども応援事業補助金	ア 補助金交付決定回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1	1 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 06		目 01		中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		教育費		社会教育費		社会教育総務費		04 01		おかやま子ども応援事業費					
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	05940		
国庫支出金							国庫支出金									
県支出金	490	373	240	219	219	-133	県支出金	490	373	240	219	219	-133			
町債							町債									
その他特財	50	50				-50	その他特財	50	50				-50			
一般財源	619	608	763	1,114	1,114	155	一般財源	453	308	529	1,114	1,114	221			
合計	1,159	1,031	1,003	1,333	1,333	-28	合計(A)	993	731	769	1,333	1,333	38			
財源名称	おかやま子ども応援事業費補助金						従事正職員人数	2	2	2	2	2				
							延べ業務事務時間	240	200	200	200	200				
							人件費計(千円)(B)	840	669	670	684	684	1			
	最終予算額		1,003 千円		予算執行率	76.6%		トータルコスト(A+B)	1,833	1,400	1,439	2,017	2,017	39		
主な 支出事業内容 (予算)	報償費				300 千円		主な 支出事業内容 (決算)	報償費				107 千円				
	需用費				210 千円			需用費				46 千円				
	役務費				188 千円			役務費				139 千円				
	使用料及び賃借料				14 千円			使用料及び賃借料				2 千円				
	委託料				260 千円			委託料				260 千円				

事業番号	05940	事務事業名	おかも子ども応援事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
新型コロナウイルスの影響により規模をかなり縮小しての活動となっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特になし
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
実際行っている学校サイドからは特に声は届いていない。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 子どもたちの経験値を上げていくという面で政策体系と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 県事業である点から、町村が行うことは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 現時点では見直す余地はない。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 学校の授業の進め方にもよるが、効果的な利用ができれば成果を向上させることができる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 事業を継続して行う必要がある。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 現時点では向上は見込めない。
目的 妥当性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 現時点では削減はできない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 事業の運営としてはコスト削減を行って実施しているためこれ以上は難しい。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 各学校において実施しているため公平・公正となっている。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																					
<table border="0"> <tr> <td>A 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>B 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>C 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> <tr> <td>D 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直しの余地あり</td> </tr> </table>	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	<p>昨年に続いてコロナウイルスのため小規模な活動しか行えなかった。 WITHコロナで実施していくにはまだまだ考えなければならないことがある。</p>									
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																					
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<p>今後の改革改善案</p> <p>現状維持で行いたい。</p>																					
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
特になし。																						